

泌尿器科

【研修目標】

一般目標 G10 :

泌尿器科に受診する一般的な疾患（尿路結石、排尿障害、血尿、尿路感染症）の診断と治療、管理の仕方を知るために、それぞれの病態を理解し、診察方法、検査のすすめ方を習得する。がん患者等に対してアドバンス・ケア・プランニングを踏まえた意思決定支援の場に参加する。

行動目標 SB0s :

- 1・泌尿器科領域における問診、身体所見がとれる。
- 2・検尿結果を理解し、判断できる。
- 3・超音波検査を施行し、異常の有無を判断できる。
- 4・レントゲン（KUB, IVP, CT, MRI, RI）検査を読影できる。
- 5・排尿障害の病態を理解できる。
- 6・泌尿器科的検査（膀胱鏡・逆行性腎孟造影・尿流量検査・ウロダイナミックス検査・逆行性尿道造影）の結果を理解できる。

【研修方略】

研修期間 : 1年次外科系選択。2年次 2週間。

研修内容 :

外来業務 診察の見学、エコーの実施、泌尿器科的検査の見学と実施

病棟業務 指導医のもとで回診と処置を実施し、点滴、処方、検査オーダーを実施する

手術業務 腰麻手術の見学、脊椎麻酔の実施、全麻手術の第二助手、閉創の実施。

カンファランス 外来カンファランスと病棟カンファランスに参加し、担当患者のプレゼン

テーションを行う。抄読会ローテート中に1回発表する

週間スケジュール :

	月	火	水	木	金
午前	手術 病棟 外来	手術 病棟 外来	手術 病棟 外来	手術 病棟 外来	手術 病棟 外来
午後	手術 検査	検査 ESWL	手術 検査	手術 検査 ESWL	手術 検査
夕刻		外来カンファ 病棟カンファ 抄読会			

作成必須レポート :

- 1) 腎盂腎炎
- 2) 排尿障害（尿失禁・排尿困難）
- 3) 尿路結石

【研修評価】

研修中にフィードバックを繰り返し、形成的評価を行う。作成レポートを合格水準に達するまで指導する。

SBOs	領域	目的	方法	測定者	時期
1	知識・技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	ローテート中
2	知識	形成的	口頭試験	上級医・指導医	ローテート中
3	知識・技能	形成的	観察記録	上級医・指導医	ローテート中
4	知識	形成的	観察記録	上級医・指導医	ローテート中
5	知識	形成的	口頭試験	上級医・指導医	ローテート中
6	知識	形成的	見学と口頭試験	上級医・指導医	ローテート中